

「子育てを楽しくする！絵本ワークショップ」

を今年度初めて開催しました

平成28年度地域読書ボランティア育成事業「子育てを楽しくする！絵本ワークショップ」を、県内3会場（鹿角市・秋田市・横手市）で開催しました。講師には、秋田県児童会館の後藤節子館長をお招きし、子育て支援分野との連携を図るため、開催会場となる子育て支援施設が主催する親子参加イベントにジョイントして開催しました。

子育て絵本ミニセミナーでは、後藤先生の「おはなし組木」や小物を使った「素話」、「指人形」など、絵本の世界を自分なりに工夫して聞かせたり、表現したりする方法を教えてくださいました。

また、ワークショップでは、親子イベントで後藤先生の読み聞かせを参観し、手遊びや歌遊びで引きつける導入が最も大事であること、パネルシアターの見せ方、おかあさんへの子育ての自信を持たせるような声かけの仕方などを見せていただきました。

その後、交流会では、参加者同士が日頃の活動の様子を紹介し合ったり、ワークショップの感想を伝え合ったりと、和やかな雰囲気の中で活発に意見交換が行われました。

3会場合わせて57名の方にご参加いただき、大変充実したワークショップになりました。

ありがとうございました。



素話「おじさんのかき」



おはなし組木
「三びきやぎのがらがらどん」



親子参加イベント
「コモッセDEくすくす」
(鹿角市子ども未来センター)



親子参加イベント
「おはなし大好き」
(秋田県児童会館「みらいあ」)



親子参加イベント
「親子であそぼう」
(横手市児童センター)

参加された方の声（抜粋）

○とても参考になりました。導入も自然で、小さい子どもたちを引きつけるスキルを学ばせていただきました。交流会では、様々な年齢層での読み聞かせをしている方が多く、いろいろな場面の様子を聞くことができよかったです。

○新しいネタを仕入れたくてやってきました。とても楽しかったです。また、学校の読み聞かせボランティアの方々の、活動状況をお聞きすることができて、ためになりました。元氣も湧いてきました。

○他の方が読むところを見る機会がないまま読み聞かせをしているので、とても良い研修でした。先生の、やわらかな話し方がとても良かったです。他の読み聞かせボランティアの様子を聞くことができ良かったです。

○読み聞かせボランティアの団体に入会したばかりなので、聞くものすべてが感動でした。特に、親子であそぼうのコーナーでお母さんたちに投げかけた言葉が印象に残り、自分も使ってみようかなと思っています。ありがとうございました。

○読み聞かせ活動に参加したばかりで、分からないことがたくさんでしたが、子どもたちの心をつかむ導入について、さまざまな工夫を教えてくださいありがとうございました。自分の小さい子どもやそのお友達に、さらには上の学年の子たちに絵本の楽しさを伝えていきたいと思いました。絵本との出会いが将来子どもたちの心の中で糧となっていくことを知りました。

そのほか、「子育てというタイトルだが、お年寄りにも導入できるものがたくさんあった」、「（読み聞かせは）ただ読んで聞かせるだけではない、心や波動の交流でもあるのだと感じた」などの感想が寄せられました。

このワークショップをきっかけにして、地域読書ボランティアの活動の輪が広がっていくことを願っています。